

# 松阪市子ども支援研究センターだより

松阪市子ども支援研究センター〈TEL. 26-1900 FAX. 26-1901〉  
 E-mail: kyo.div@city.matsusaka.mie.jp <http://www.city.matsusaka.mie.jp>  
 松阪教育支援センター「鈴の森教室」「三雲やまゆり教室」  
 〈TEL 26-1900 FAX 26-1901〉 E-mail: [suzunomori@matsusaka.ed.jp](mailto:suzunomori@matsusaka.ed.jp)

## 1年間ありがとうございました

暖かな陽の光とともに、小さな虫や花草を見かける季節となりました。子ども支援研究センターから見える桜の木も蕾が膨らみ、今まさに花を咲かせようとしています。

今年度も、子ども支援研究センターでは、夏の研修講座、教育相談、教育研究、鈴の森教室、三雲やまゆり教室、情報教育、理科教育、外国人児童生徒教育等の事業をすすめてまいりました。本年度は、新たな事業としてまつさかペットボトル大会を開催しました。この大会は、「科学技術に興味を持つこと」「仲間とともに未知なる課題に向き合い課題解決能力を養うこと」「ロケット製作を通してプログラミング的思考を養うこと」を主な目的として行いました。そこでは、暑い中、額に汗をかきながらも仲間とともに協力して課題に挑む、真剣な子どもたちの姿がありました。

一年間、皆様にはセンターの事業にご協力ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。皆様方のご意見をもとに、松阪の教育が子どもたちにとってよりよいものになるように、事業内容の充実、改善を図ってまいりたいと思います。来年度もよろしく願いいたします。

## 来年度に向けて

○プログラミング教育の本格実施に伴い、来年度は、松阪市全小中学校でネットワークが利用できる環境を整備していきます。また、やまゆりプロジェクトで、iPad、プログラミング教材の貸し出しも行っておりますので、ご活用ください。

○学習指導要領改訂に伴い、来年度から使用される新しい教科書の内容にそって、『社会科副読本「わたしたちの松阪市」ホームページ』の章立ての組み換えを行っています。また、各章の内容について、各編集委員さんが追加・修正、取材等により作成した資料を委員会で検討し、最新のデータや写真に更新しています。さらに、画像や映像など視覚的効果の高い映像を増やし、子どもたちにとってより分かりやすい内容になるよう工夫しています。

○教育関係書籍、随時追加しております。新しく購入した書籍を紹介します。

書名	著者
「ひきこもり」救出マニュアル<理論編>	斎藤 環
SDGs の基礎	村上周三・遠藤健太郎・藤野純一 佐藤真久・馬奈木俊介
SDGs の実践	村上周三・遠藤健太郎・藤野純一 佐藤真久・馬奈木俊介
学校英語はじめの一步	太田 洋・阿野 幸一
使いこなし中学英文法	阿野 幸一
やさしくわかる! 愛着障害	米澤 好史

☆ 松阪市子ども支援研究センターホームページの「蔵書案内」より検索できます。新着書籍、過去の書籍等は、ホームページに掲載しております。